長野県地域発元気づくり支援金事業

ＡＲＥＣ･Ｆｉｉプラザ
第 189 回リレー講演会（環境・エネルギー分野）

■日時：**平成 29 年４月 13 日（木）　14：00～17：00**
※終了後（17:00～）名刺交換交流会開催

■会場：**信州大学繊維学部内 AREC（上田市産学官連携施設４階）**

■主催：一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター（AREC）
東信州次世代産業振興協議会

講演 1　　***14：00～15：00***

【演題】「廃棄物の処理とリサイクル」

講師：小柳産業株式会社　広報室長　香遠　英俊氏

【概要】循環型社会の構築が叫ばれる昨今ですが、弊社は上田市で 120 年以上前からリサイクルを行って参りました。産業廃棄物の処理を行う上で排出事業者の皆様のご理解と協力が不可欠です。資源の有効活用と廃棄物の適正処理の為に排出事業者様にお願いしたい事、ご提案などを中心に最近の廃棄物を取り巻く法規制についてもご紹介いたします。

講演 2　　***15：00～16：00***

【演題】「環境改善への生物材料の利用」

講師：信州大学繊維学部　応用生物科学グループ　教授　森脇 洋氏

【概要】様々な環境汚染が社会問題となっている現在、環境を改善する技術の開発は重要な意味を持っています。さらに環境やエネルギーにできるだけ負荷の少ない環境技術が求められています。生物材料の多くは生分解性を有することから環境に与える負荷は低いと考えられます。これまで私は、種々の生物材料を環境技術に適用すべく研究を進めて参りました。本講演では私が開発した生物材料を利用した環境技術について解説いたします。

講演 3　　***16：00～17：00***

【演題】「ソーラーシェアリングが解決する環境と農業の問題」

講師：株式会社ガリレオ 代表取締役　合原　亮一 氏

【概要】現在再生可能エネルギーの主力は太陽光発電であるが、景観や防災上から大規模発電の適地が減少している。また普及に伴い買い取り価格も下がっている。一方で太陽光発電のコストは下がり続けており、最も安価な電源となりつつある。温暖化防止にはさらに太陽光の設置を増やすことが望ましい。解決策の一つがソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）であるが、学術的研究も少なく、経済性や管理技術も確立されていない。実際の圃場におけるこれまでの実験成果や研究について報告し、IoT 技術による最新の管理手法などを紹介いたします。

●お申し込み先　ＡＲＥＣ･Ｆｉｉプラザ事務局 宛
電話（0268-21-4377）　メール（mousikomi@arecplaza.jp）　FAX（0268-21-4382）
下記を FAX またはメールでお送りください。テキストの準備等のため、なるべく事前申し込みをお願いします。

ＡＲＥＣ･Ｆｉｉプラザ 第 189 回リレー講演会 参加申込書			（平成 29 年 4 月 13 日）
企業・機関名			
参加者名			
所属・役職		電話番号	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ		ﾌｧｯｸｽ番号	

※ご記入いただいた個人情報（御社名、所属・役職、氏名）は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません